



▶全国で11月12日～25日に、女性に対する暴力をなくす運動が実施されます。相談窓口は裏面で確認してください。



心を傷つけることも暴力です。ひとりで抱えず、最初の一步を。

DVや性暴力で悩んでいる方へ 年齢・性別をとわず、相談できます。

性別・性暴力	配偶者・交際相手からの暴力
<small>内線 029-861-3333</small> <small>相談窓口</small> <small>相談室</small> <small>相談時間</small> <small>10時～17時</small> <small>（受付終了）</small>	<small>内線 029-861-3333</small> <small>相談窓口</small> <small>相談室</small> <small>相談時間</small> <small>10時～17時</small> <small>（受付終了）</small>
#8891 #8103	#8008

11月12日～25日は「女性に対する暴力をなくす運動」期間です。

心を傷つけることも暴力です

パートナーや恋人からの暴力に悩んでいませんか

「相手のちょっとした言動が怖い」「怒鳴られるのは自分が悪いから」、パートナーや恋人との関係でこんなふうにしたことはありませんか。DVは性別や年齢に関わりなく、誰にでも起こりうる問題です。被害者にも加害者にもならないために、お互いの行動を見直してみましょう。

(関連展示を実施していますのでぜひご覧ください。場所…図書館／ぱれっとJOYO)

DV・デートDVとは

DV(ドメスティック・バイオレンス)とは、パートナーや恋人からの暴力のことです。未成年や学生など交際中の二人の間でも起こり、それをデートDVと呼びます。DVというと、殴る蹴るなど身体への暴力を想像しがちですが、言葉や行動で相手の心を傷つける精神的暴力や性的暴力なども含まれます。

暴力的な行為の後、加害者がうそのように優しくなることがあります。被害者は相手をまた信じたくなりますが、そのサイクルを繰り返すと感覚が麻痺し、暴力がエスカレートします。(左図参照)

性別に関係なく被害を受けます

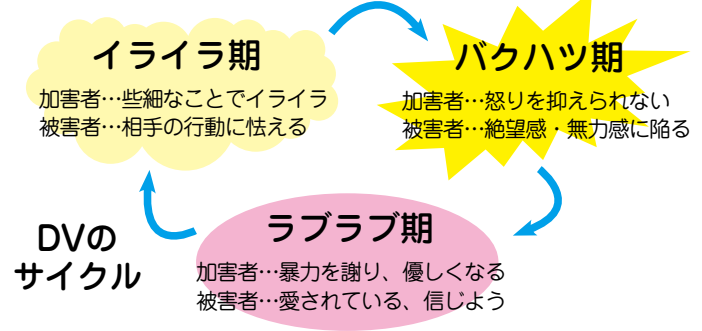
配偶者間における暴力では、被害者の多くは女性です。原因としては、「妻は夫に従うもの」という男性中心の意識や、女性が経済的に弱い立場にあることなど、社会的な問題も大きく関係しています。

しかし、DVや性暴力の被害者が女性だけとは限りません。男性も被害者となります。男性の場合、「男なら抵抗できるはず」「男は強くなければいけない」などの本人の思い込みや社会の風潮から被害を相談できず、一人で抱え込んでしまうことがあります。

(裏面に続く)

さまざまなDVの例

身体的暴力	殴る 蹴る 髪を引っ張る 物を投げる 刃物を突き付ける
精神的暴力	大声で怒鳴る 行動を監視する 人前で馬鹿にする 無視する
経済的暴力	生活費を渡さない 借りたお金を返さない
性的暴力	性的な行為を強要する 裸の画像などを撮る・送信する



1部 解説 明治の家族観・男女観をリアルに描く『十三夜』
 京都橘大学 文学部 日本語日本文学科 教授 辻本千鶴氏

2部 朗読 樋口一葉作『十三夜』を読む
 朗読家 馬場精子氏

11/22 水 14:30 ~ 16:30

会場:文化パーク城陽プラネタリウム

対象:どなたでも/定員100人
 託児:0歳~就学前(保護者が市内在住・在勤)/先着4人

申込期間 11/15(水)17:00まで※託児は11/3(金)申込開始

申込方法

来館・電話……ぱれっとJOYO(9:00~17:00)
 ☎(54)7545 ※11/2・6・9・16は休館
 申込フォーム…市ホームページ→市政情報→男女共同参画→イベント・講座
 *申込受付後、入場整理券を郵送しますので、住所が異なる人は別々にお申し込みください
 *申込フォームからの申し込みで、当センター3開館日以内に返信がない場合はご連絡をお願いします
 共催:城陽市民余暇活動センター、市立図書館 協力:城陽市人権擁護委員



申し込みはこちら

樋口一葉作『十三夜』の世界



出典:近代日本人の肖像(国立国会図書館)加工して作成

明治時代の女性の生きざまを、悲哀をそして、男性の生きづらさを心で感じ、頭で考え
 令和時代の男女観・家族観にどう影響を及ぼしているか読み解く

女性に対する暴力をなくす運動 パープルリボンJOYO2023

DVは子どもにも影響します 面前DV

DVが起きている家庭では、同時に子どもに対しての暴力が行われていることがあります。DVを受けている人は、加害者に対する恐怖心で、子どもを守れない場合もあります。直接暴力を受けるだけでなく、子どもの前でDVが行われることを「面前DV」と言い、子どもへの心理的虐待にあたります。DVを身近に見て育った子どもは、感情表現や問題解決の手段として、暴力を使うことを学んでしまう可能性もあります。



同意のない性的な行為は「性暴力」です

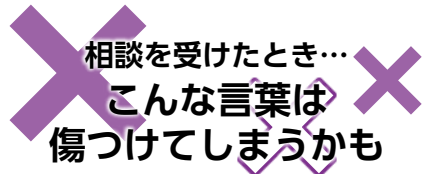
相手が夫婦や恋人であったとしても、自分の望まない性的な行為は「性暴力」です。また、女性だけでなく、男性も被害に遭います。子どもや高齢者の被害もあります。もしも被害に遭ってしまったら、「派手な服装だったから」「夜道で油断したから」のように、自分を責めるかもしれません。しかし、性暴力は被害者の責任ではありません。悪いのは加害者です。

ひとりで抱えず、相談してください

DVや性暴力による被害は、一人で解決することが難しい問題です。もしも、自分が被害を受けた、受けていると感じたら、できるだけ早く、信頼できる人が公的な相談機関に相談してください。公的な相談機関では、あなたの意思を尊重し、不安に寄り添って支援を進めます。プライバシーは守られますので、安心して相談してください。

家族や身近な人から相談を受けたら

自分の被害を打ち明けるには勇気が必要です。まずは相手の不安を受け止め、話を聴いてください。そして、必要に応じて相談窓口を紹介してください。



あの人暴力を振るうわけがない NG

社会的信用のある人が暴力を振るうケースもあります。親密な関係では、周りに被害がわかりにくくなります。

あなたにも悪いところがある NG

相手をさらに傷つけ、追い詰めるかもしれません。どんな理由があっても暴力を受けていい人はいません。

男だから大丈夫でしょう NG

男性でも被害者になります。男性だから「平気」「我慢できる」ではありません。

DVや性暴力の悩み、ひとりで抱えないで 公的な相談窓口です。プライバシーは守られます。

性別に関係なく相談できます！

DV・デートDVに関する相談

- DV相談ナビ #8008
DV相談+ (プラス)
・24時間電話相談 ☎0120(279)889
・メール相談
・SNS相談
(毎日12:00~22:00、10カ国語対応)



DV相談+

性犯罪・性暴力に関する相談

- 性犯罪被害相談電話(警察) #8103
性犯罪・性暴力被害者のための
ワンストップ支援センター #8891
性暴力に関するSNS相談 「Cure time」



Cure time

男性・男の子のためのホットライン 12/23まで(予定)

- 男性のための性暴力被害ホットライン
☎0120(213)533 毎週土曜日...19:00~21:00
男の子と保護者のための性暴力被害ホットライン
☎0120(210)109 毎週金・土曜日...16:00~21:00

ぱれっとJOYO 女性相談

女性相談専用電話 ☎(56)5076

市男女共同参画支援センターの相談窓口です。女性の生き方に関わる相談に、女性の相談員が応じます。

- 一般相談(電話・面接) 予約不要、1人50分
毎週火曜日...13:30~16:00
毎週金・土曜日...9:30~12:00
専門相談(面接) 要予約、1人50分
第2水曜日...9:30~12:30
第3土曜日・第4水曜日...13:30~16:30
法律相談(面接) 要予約、1人30分
奇数月の第1水曜日...13:30~16:30

ご予約は 専用電話へ

女性のチャレンジマーケット

第8回 meguri市 @アル・プラザ城陽

場所: アル・プラザ城陽プラムコート & TSUTAYA前スペース

11/12 10:00~16:00

・18店舗による手作り品の販売や 手作り体験など



パープルリボン運動 賛同商品の販売あり

ワークショップ、体験あり

・女性に対する暴力をなくす運動展示 ※パープルリボンは女性に対する暴力根絶のシンボル

企画実施: (同)DRAMATIC BASIC



Atelier Peko



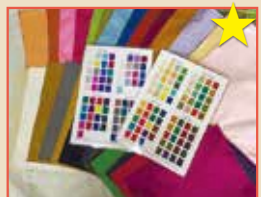
ノムラデザイン



YUMARU



mimosaの木かげ



TRUE COLORS



toko



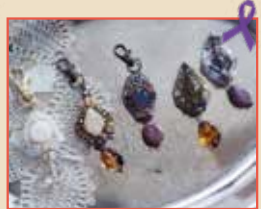
yuniyuni



Plusme.kyoto



ヤドリギ



m.plus.erii



ちいさなぐらす



Le Coeur rose



糸福-ippucu-



暮らしの手作り 「フリ*スカ」



teEde



CHIYU



sweepeer



愛癒施術院

